

資料2

第9期介護施設整備檢討資料

高齡者福祉課

目 次

施設整備の方向性（案）

資料1	サービス別介護サービス事業所数及び利用状況	1-4ページ
資料2-1	施設・居住系の利用状況	5-6ページ
資料2-2	短期系の利用状況	7ページ
資料2-3	その他の利用状況	8ページ
資料3	要介護（支援）認定者数の見込み	9ページ
資料4	人口の推移	10ページ
資料5-1	介護サービス事業所等実態調査（抜粋）	11ページ
資料5-2	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（抜粋）	12-15ページ
資料6-1	近隣市町の施設（特別養護老人ホーム）整備状況	16ページ
資料6-2	施設整備に係る介護保険料及び一般会計負担影響額	17-18ページ
		19ページ

施設整備の方向性（案）

1 資料からみた現状

- 特殊なサービス以外のほんどのサービスを提供しており、居宅、地域密着型、施設とバランスのとれたサービスが提供されている。【資料1】
- 施設・居住系は、ほんどのサービスで市内施設の定員以上サービスを利用している。【資料2-1】
- 小規模多機能型居宅介護は80%強、認知症対応型共同生活介護は、利用率がほぼ100%となっている。【資料2-3】
- 要介護（支援）認定者数は、微減し、令和7年（2025年）には4,001人程度になる見込み。【資料3】
- 75歳以上人口は、今後も増加傾向にあるが、令和7年頃（2025年）をピークに減少見込み。【資料4】
- 介護サービス事業所等実態調査（抜粋）【資料5-1（P12～14）】では、

①今後整備が必要なサービスとして、

居宅サービスでは、訪問介護、短期入所生活介護が地域密着型サービスでは、夜間対応型訪問介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）が施設サービスでは、老人福祉施設（特別養護老人ホーム）など全般的に整備が必要であるとの回答であった。
②特別養護老人ホームの待機者で在宅生活を継続することが困難で直ちに入所が困難な者は21人であった。申込理由は家族による介護負担の増大が最も多い回答であった。

○介護サービス事業所等実態調査（抜粋）【資料5-1（P15）】では、

①質問項目「事業を運営する上の課題は何ですか」に対し、57.5%の事業所が「人材の確保」を選択している。
②質問項目「貴事業所の職員の過不足状況についておたずねします」に対し、「大いに不足」が8.8%、「不足」が39.8%、との回答であった。
○介護予防・日常生活圏域ニーズ調査【資料5-2（P16）】では、
①調査項目「介護が必要となつた場合の暮らし方」では、自宅で家族などを中心に介護してもらいたい」が16.2%、「自宅で介護サービスや福祉サービスを活用したい」が48.3%で在宅での生活を希望している者が全体の64.5%を占めた。また、「老人ホームや病院などに入所したい」が23.3%であった。

②調査項目「最期をむかえる場所はどこを希望しますか」では、「自宅」が54.4%、「病院」が24.6%、「施設」が6.6%であった。

○香取海匝圏域における特別養護老人ホームは、広域型で25施設、1,674床、小規模で8施設、192床が整備されている。【資料6-1】

○直近では、令和6年度中に旭市で80床の施設が開所予定。【資料6-1】

2 特別養護老人ホーム整備に係る現状等分析表

項目	推進要因・利点	抑制要因・問題点
鎌子市（近隣市町）の現状	<ul style="list-style-type: none"> ○短期的には、入所希望者数は減少しないことを見込む。 ○老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の利用率は100%を超えている。 ○介護事業所に対する調査では、36.3%が特別養護老人ホームの整備が必要（不足している）と回答 	<ul style="list-style-type: none"> ○主に介護保険を利用する層である75歳以上の高齢者数は、令和7年度をピークにして、その後減少する見込みであり、中長期的には、人口減とともに介護サービスの需要は減少傾向 ○香取海匝圏域における特別養護老人ホームは、全国や千葉県内平均と比較しても十分に整備されている。 ○また、同圏域では、第9期計画中に合計80床の特別養護老人ホームの整備が予定されている。
国の動向	<ul style="list-style-type: none"> ○中長期的な地域の人口動態やサービス需要を踏まえたサービス需要の見込みや生産年齢人口の動向をサービスを施設サンス組み合わせて整備することが重要。 ○施設の整備（創設）※を行なう際に合わせ制度あり。 ○介護施設設置の大規模修繕・耐震化について補助制度あり。 ※特別養護老人ホームのほか、グループホームや小規模多機能ホーム、ケアハウス（特定施設入居者生活介護の指定）など含む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス需要のピーカウトを見据えた在宅生活を支える地域密着型サービスの整備、将来的な機能転換や多機能化を見据えた施設の整備など、地域の実情に応じた機能対応の検討が重要。
利用者		<ul style="list-style-type: none"> ○現状においては、在宅生活を継続することが困難で直ちに特別養護老人ホームへの入所が必要な者は少ない。（20人程度と見込む） ○待機者のうち、特別養護老人ホームでなくとも、他の施設・居住系サービス（認知症対応型共同生活介護など）で代替できる者も多い。（ただし、利用金額は高額） ○施設整備した場合、保険料への影響が大きい。 ○全体の60%以上が介護が必要になつても在宅での生活を希望しており、最期をむかえる場所も半数以上が自宅を希望している。 ○重度の認知症や医療的処置対応が可能な施設の整備を希望している。

項目	推進要因	抑制要因・問題点
設置主体（経営主体）	<p>○施設整備に際し、県補助金が利用できる。（広域型は、定員1人あたり450万円。その他、開設準備経費等補助あり。）</p> <p>○介護施設等の整備（創設）※を行う際に合わせて行う広域型施設の大規模修繕・耐震化について補助制度あり。</p> <p>※特養、老健、介護医療院のほか、グループホームや小規模多機能ホーム、ケアハウス（特定施設入居者生活介護の指定）など含む。</p>	<p>①需要の減少 主に介護保険を利用する75歳以上人口は、令和7年頃（2025年）にピークを迎える、短期的には増加する見込みであるが、その後は減少することが見込まれる。人口減少に伴い介護サービスの需要も減少すると見込む。</p> <p>②人材確保が困難 現状でも人材不足であり、外国人研修生の受け入れをしているが定着していない。</p> <p>③補助金の返還 仮に、施設を設置し途中で廃止した場合、施設整備費補助金の返還が求められる。（RC造であれば処分制限期間は50年）</p>
铫子市		<p>○施設誘致のために土地の無償貸与や市単独補助金等を検討する必要がある。</p> <p>○施設整備した場合、一般会計への影響が大きい。（繰出金の増額が見込まれる。）</p>

3 特別養護老人ホーム等施設整備の方向性

直近において、隣接する旭市において、80床の整備が予定されている。人口推計及び認定者数推計によれば、令和7年頃をピークとし、以降の介護需要は減少していくものと推測する。現在も入所待機者数は増加傾向で推移しているが、第8期中には定期巡回・随時対応型訪問介護看護が新設され、また、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護の充実を図る見込みである。これにより、第9期中における整備は、引き続き需要の把握に努めつつ検討を行っていく。

4 その他施設整備の方向性

地域密着型サービス（市指定） 「認知症対応型共同生活介護」

第8期で「小規模多機能型居宅介護」 「認知症対応型共同生活介護」の整備を図る計画にもとづき公募でしたが、応募がなかったため第9期においても引き続き整備を図るものとする。
要介護状態となつても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、「地域包括ケアシステム」の構築・推進により、さらに居宅サービスの充実を図る必要がある。そのため、第9期計画期間中に地域包括ケアシステムの中核を担う「小規模多機能型居宅介護」サービスの整備を図るものとする。（1事業所）

また、特別養護老人ホーム入所希望の背景にある認知症の症状が悪化した例も増加していることから、「認知症対応型共同生活介護」についても、整備を見込むものとする。（1事業所）なお、整備に当たっては、小規模多機能型居宅介護との併設など、整備手法の多様化を図るものとする。

その他施設等

需要の増加に合わせたサービス量の確保を図る。
介護医療院については、医療的ケアを必要とする利用者が増加することを見据え、中長期的な視点で制度の周知を行うなどし、医療・療養型病床からの円滑な転換を図る。

サービス別介護サービス事業所数及び利用状況

資料1

受給者1人当たり利用日数・回数

居宅サービス	サービス種類	サービスの概要			5年度 単位：事業所数 給付月額(R5)
		国平均	県平均	市	
訪問介護	ホームヘルパーが居宅を訪問して、身体介護や生活援助を行い、利用者の在宅生活を支援する基本的なサービス	19	24.9	26.6	19.6回
訪問入浴介護	看護師、介護士が居宅を訪問し、移動入浴車による入浴介助を行うサービス	1	4.9	5.0	4.9回
訪問看護	看護師等が居宅を訪問して、療養上の世話や診療の補助を行うサービス	7	9.2	9.5	7.4回
訪問リハビリテーション	通院が困難な利用者に対して、理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が医師の指示に基づき、訪問してリハビリテーションを行うサービス	2	12.0	12.7	10.2回
通所介護	デイサービスセンター等に通い、食事、入浴等の日常生活上の支援やレクリエーションを行うサービス	14	11.0	10.2	10.0日
通所リハビリテーション	医療機関や老人保健施設に通い、理学療法士や作業療法士によるリハビリテーションを行うサービス	7	5.9	6.2	7.0日
短期入所生活介護	在宅の利用者が、福祉施設などに短期間入所し、入浴、排せつ、食事等の介護、その他の日常生活上の世話、機能訓練を行うサービス	3	12.4	14.2	8.6日
短期入所療養介護	病状が安定期にある在宅の利用者が、介護老人保健施設、療養病床に短期間入所し、介護や医学的管理下における看護、機能訓練、その他必要な医療、日常生活上の世話をを行うサービス	3	8.0	8.5	8.2日
特定施設入居者生活介護	特定施設の指定を受けている有料老人ホーム、ケアハウス等に入居中の高齢者が、要支援・要介護状態になったとき、日常生活上の世話、機能訓練及び療養上の世話をを行うサービス	1	187,374	192,545	156,368円
福祉用具貸与	歩行器、歩行補助杖や特殊ベッド等日常生活の自立を助ける福祉用具の貸与を行うサービス	3	12,080	13,389	12,475円
特定福祉用具販売	入浴や排せつ時などに利用する、貸与になじまない福祉用具の購入費を支給するサービス	6	-	-	-
居宅介護支援	在宅の利用者がサービスの適切な利用ができるよう、利用者の心身の状況、置かれている環境、意向等を勘案して居宅サービス計画を作成し、サービス提供事業者等の連絡調整を行うサービス	28	-	-	-

地域密着型サービス		サービス種類		サービスの概要		5年度	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回と随時対応による訪問介護と訪問看護を、24時間いつでも受けられるサービス	1	168,601	163,609	124,176	円	単位
夜間対応型訪問介護	夜間対応訪問介護とは、従来の定期型・巡回型に加え、利用者のニーズに応じて随時対応する訪問介護	0	39,154	24,538	0	円	
認知症対応型通所介護	認知症のある利用者を対象とした通所介護サービス	0	10.9	10.2	11.0	回	
小規模多機能型居宅介護	「通い」を中心に、利用者の状態や希望に応じて「訪問」や「泊まり」を柔軟に組み合わせてサービスを提供することにより、在宅での生活継続を支援するサービス	6	194,168	189,834	183,314	円	
認知症対応型共同生活介護	要支援2以上の認知症の症状がある方が、5～9人ごとの共同生活をする住居において、日常生活上の世話及び機能訓練を行うサービス	7	264,842	256,064	219,291	円	
地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着型特定施設の指定を受けた有料老人ホーム等に入居している要介護認定者等に、その施設が提供する入浴・排せつ・食事等の日常生活上の世話や機能訓練及び療養上の世話をを行うサービス	1	199,701	196,364	213,646	円	
地域密着型介護老人福祉施設	定員29人以下の地域密着型の介護老人福祉施設で、入所者の入浴・排せつ・食事等の日常生活上の世話や療養上の世話をを行うサービス	1	2.0	1.2	1.8	事業所	
看護小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護と訪問看護などを組み合わせて、通所・訪問・短期間の宿泊で介護や医療・看護のケアが受けられるサービス	0	0.8	0.6	—	事業所	
地域密着型通所介護	利用定員18人以下の小規模デイサービス	14	9.5	9.1	9.7	回	

施設サービス		サービス種類		サービスの概要		5年度	
介護老人福祉施設	常時介護が必要で、居宅での生活が困難な要介護者が入所し、日常生活上の世話、機能訓練、健康管理等が受けられる施設	3	6.7	7.1	7.1	事業所	
介護老人保健施設	医療施設等での治療を終え、状態が安定している要介護者が在宅復帰を目指し、リハビリを中心としたサービスが受けられる施設	3	3.4	2.5	5.3	事業所	
介護療養型医療施設（介護医療院）	急性期の治療を終え、長期の療養を必要とする要介護者が、医療、看護、介護、リハビリテーション等のサービスを受けられる施設	0	0.6	0.2	—	事業所	

住基人口10万人当たり事業所数(R4)

施設・居住系の利用状況

資料2-1

サービス種類		利用状況(件)				事業所数 （第1 地域 圈域 、第2 地域 圈域 、第3 地域 圈域）	定員 (人)
		2年度	3年度	4年度	5年9月末		
介護老人福祉施設 (松籜の丘、さざんか園、シオン錦子)	年	4,486	4,491	4,309	-	338	310
	月(年/12月)	374	374	359	-		
地域密着型介護老人福祉施設入所者 生活介護 (シオン錦子)	利用率(月/定員)	120.65%	120.65%	115.81%	109.03%	1	2
	年	239	241	239	-		
介護老人保健施設 (慈風苑、なぎさ、とよさど)	利用率(月/定員)	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	1	20
	年	3,988	4,082	3,825	-		
介護医療院	月(年/12月)	332	340	319	-	3	280
	利用率(月/定員)	118.57%	121.43%	113.93%	108.21%		
介護療養型医療施設	年	15	23	10	-	3	0
	月(年/12月)	1	2	1	-		
特定施設入所者生活介護 (ケアハウス第2やすが苑)	利用率(月/定員)	-	-	-	-	1	0
	年	23	22	6	-		
地域密着型特定施設入居者生活介護 (みつばレジデンス)	月(年/12月)	2	2	1	0	0	0
	利用率(月/定員)	-	-	-	-		
* 利用状況（年）(は、各年度の介護保険事業状況報告の様式2-「ア 件数」)	年	605	593	599	-	1	30
	月(年/12月)	50	49	50	49		
* 「ア 件数」とは、当該年分の請求として審査決定した介護報酬明細書の件数	利用率(月/定員)	166.67%	163.33%	166.67%	163.33%	0	1
	年	273	283	310	-		
* () 内の施設名称は、市内事業者のみ記載	月(年/12月)	23	24	26	25	1	1
	利用率(月/定員)	79.31%	82.76%	89.66%	86.21%		

* 利用状況（年）(は、各年度の介護保険事業状況報告の様式2-「ア 件数」)

* 「ア 件数」とは、当該年分の請求として審査決定した介護報酬明細書の件数

* () 内の施設名称は、市内事業者のみ記載

短期系の利用状況

サービス種類		利用状況						事業所数			床数 (床)
		2年度		3年度		4年度		5年9月末	第1 圈域	第2 圈域	第3 圈域
年	月(年/12)	年	月(年/12)	年	月(年/12)	年	9月				
短期入所生活介護 (さざんか園、松籜の 丘、さんきゅうう)	件数 a	1,470	123	1,650	138	1,514	126	-	146		
	人数 b	1,377	115	1,525	127	1,408	117	-	135	0	2
	回数 (日) c	14,685	1,224	15,530	1,294	14,236	1,186	-	1,118		1
短期入所療養介護 (慈風苑、なぎさ、とよ さど)	件数 a	406	34	331	28	298	25	-	24		
	人数 b	407	34	325	27	297	25	-	28	0	0
	回数 (日) c	2,447	204	2,485	207	1,898	158	-	153		3

*床数は、施設全体の数（短期入所生活介護用だけでなく特別養護老人ホーム等の床数を含む。）

*（ ）内の施設名称は、市内事業者のみ記載

その他の利用状況

サービス種類	利用状況(件)				事業所数			定員 (人)
	2年度	3年度	4年度	5年9月末	第1 圈域	第2 圈域	第3 圈域	
小規模多機能型居宅介護 (双葉、銀河、かすが苑、銀河橋本、やわら、やわら余山)	年 月(年/12月) 利用率(月/定員)	1,536 128 102.40%	1,595 133 86.36%	1,653 - 89.61%	- 138 84.42%	6 130 840	2 2 - 72	2 2 ※ 3 72 63
認知症対応型共同生活介護 (かすが苑、双葉、銀河、ふくろう、銀河橋本、やわら、やわら余山)	年 月(年/12月) 利用率(月/定員)	744 62 98.41%	830 69 95.83%	- 70 97.22%	- 72 100.00%	7 2 - 72 3 ※	2 2 - 72 3 63	154 125 125 154

* 利用状況（年）は、各年度の介護保険事業状況報告の様式2-「ア 件数」

* 「ア 件数」とは、当該年分の請求として審査決定した介護報酬明細書の件数

* () 内の施設名称は、市内事業者のみ記載

※R3.3.1～新規指定 1事業所あり
小規模多機能型居宅介護
R2年度まで 125人
R3以降 154人

認知症対応型共同生活介護
R2年度まで 63人
R3以降 72人

要介護（支援）認定者数の見込み

単位：人

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	伸び率① ※1	令和12年度	伸び率① ※2	令和17年度	伸び率① ※2	令和22年度	伸び率① ※2	令和27年度	伸び率① ※2
総数	4,090	4,053	4,020	4,006	4,001	4,001	99.6%	3,991	99.3%	3,968	98.7%	3,829	95.2%	3,533	87.9%
要支援1	381	372	384	386	388	384	100.5%	380	99.0%	375	97.7%	353	91.9%	325	84.6%
要支援2	439	451	422	424	425	426	100.7%	428	101.4%	417	98.8%	399	94.5%	364	86.3%
要介護1	924	931	924	931	937	944	101.4%	941	101.8%	939	101.6%	899	97.3%	832	90.0%
要介護2	767	706	733	693	691	692	94.4%	689	94.0%	690	94.1%	659	89.9%	607	82.8%
要介護3	665	697	652	669	664	662	102.0%	662	101.5%	654	100.3%	642	98.5%	594	91.1%
要介護4	600	573	561	552	547	548	97.9%	547	97.5%	546	97.3%	538	95.9%	497	88.6%
要介護5	314	323	344	351	349	345	101.3%	344	100.0%	347	100.9%	339	98.5%	314	91.3%
うち第1号被保険者数	4,010	3,977	3,941	3,930	3,927	3,929	99.7%	3,927	99.6%	3,914	99.3%	3,783	96.0%	3,495	88.7%
要支援1	377	368	379	381	383	379	100.5%	376	99.2%	372	98.2%	350	92.3%	322	85.0%
要支援2	431	444	418	420	421	422	100.7%	424	101.4%	414	99.0%	396	94.7%	363	86.8%
要介護1	907	911	907	914	920	927	101.5%	926	102.1%	926	102.1%	888	97.9%	823	90.7%
要介護2	744	692	712	674	673	675	94.7%	674	94.7%	677	95.1%	649	91.2%	598	84.0%
要介護3	648	684	643	661	656	655	102.2%	656	102.0%	648	100.8%	638	99.2%	590	91.8%
要介護4	595	561	546	536	532	533	97.7%	534	97.8%	535	98.0%	528	96.7%	489	89.6%
要介護5	308	317	336	344	342	338	101.6%	337	100.3%	342	101.8%	334	99.4%	310	92.3%

※1：第3期平均値/令和5年度の値*100

※2：令和12（17,22,27,30）年度の値/令和5年度の値*100

人口の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	伸び率① ※1	令和12年度	伸び率① ※2	令和17年度	伸び率① ※2	令和22年度	伸び率① ※2	令和27年度	伸び率① ※2
総人口	59,109	57,585	54,308	52,929	51,555	50,354	45,547	39,921	34,611	29,749					
40歳以上	41,372	40,657	39,944	39,226	38,511	37,810	96.4%	35,000	87.6%	31,333	78.4%	27,710	69.4%	24,195	60.6%
第1号被保険者数	22,423	22,220	22,017	21,812	21,607	21,383	98.1%	20,483	93.0%	19,062	86.6%	17,515	79.6%	15,586	70.8%
うち75歳以上（再掲）	11,665	11,638	11,944	12,042	12,140	12,131		12,030		11,532		10,738			
第2号被保険者数	18,949	18,437	17,927	17,414	16,904	16,427	94.4%	14,517	81.0%	12,271	68.4%	10,195	56.9%	8,609	48.0%
高齢化率	37.9%	38.6%	40.5%	41.2%	41.9%	42.5%		45.0%		47.7%		50.6%		52.4%	

「見るるシステム」を活用した独自推計

※1：第9期平均値/令和5年度の値*100

	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045
人口	平成17年 (人) 75,020	平成22年 70,210	令和2年 64,415	令和7年 58,431	令和12年 51,555	令和17年 45,547	令和22年 39,921	令和27年 34,611	29,749
15歳未満 (人)	8,933	7,118	5,780	4,470	3,873	3,210	2,654	2,213	1,832
15歳～40歳未満 (人)	19,642	17,500	14,470	11,717	10,169	8,343	6,931	5,617	4,591
40歳～65歳未満 (人)	27,041	25,313	22,327	19,524	16,904	14,517	12,271	10,195	8,609
65歳～75歳未満 (人)	10,425	9,825	10,376	10,438	8,918	7,919	7,099	6,396	5,435
75歳以上 (人)	8,979	10,369	11,251	11,615	11,691	11,558	10,966	10,190	9,282
生産年齢人口 (人)	46,683	42,813	36,797	31,241	27,073	22,860	19,202	15,812	13,200
高齢者人口 (人)	19,404	20,194	21,627	22,053	20,609	19,477	18,065	16,586	14,717
生産年齢人口割合 (%)	62.2	61.0	57.1	53.5	52.5	50.2	48.1	45.7	44.4
高齢化率 (%)	25.9	28.8	33.6	37.7	40.0	42.8	45.3	47.9	49.5
高齢化率（千葉県） (%)	17.5	21.2	25.5	27.1	29.3	30.4	32.2	35.0	36.4
高齢化率（全国） (%)	20.1	22.8	26.3	28.0	30.0	31.2	32.8	35.3	36.8

（出典）

2000年～2020年まで：総務省「国勢調査」

2025年以降：国立社会保険・人口問題研究所

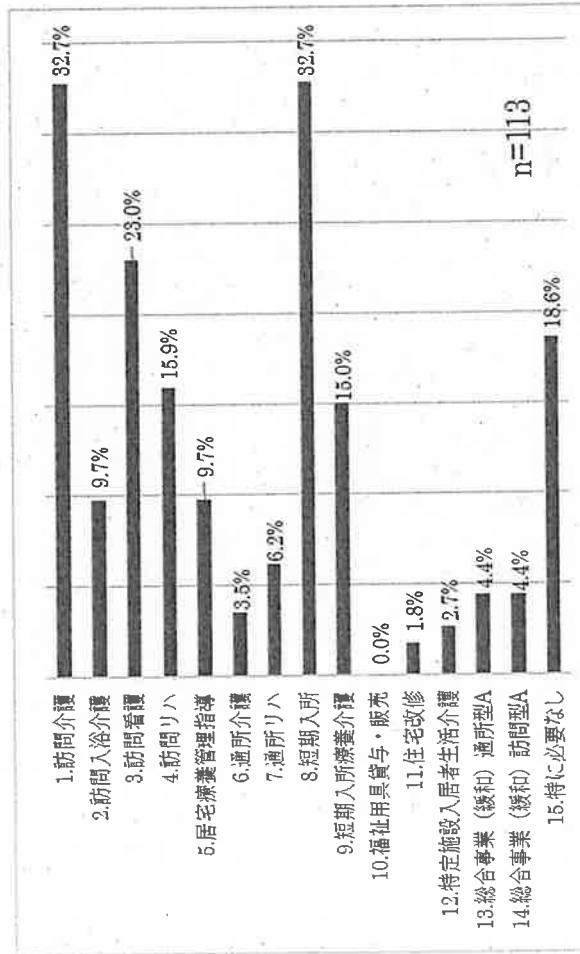
＜参考：高齢者人口と高齢化率の推移（実績）＞

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
人口	（人） 61,684	60,327	59,109	57,585	56,372
うち65歳以上	（人） 22,385	22,323	22,349	22,339	22,174
高齢化率	（%） 36.29%	37.00%	37.81%	38.79%	39.34%
うち75歳以上	（人） 11,764	11,826	11,665	11,638	11,896

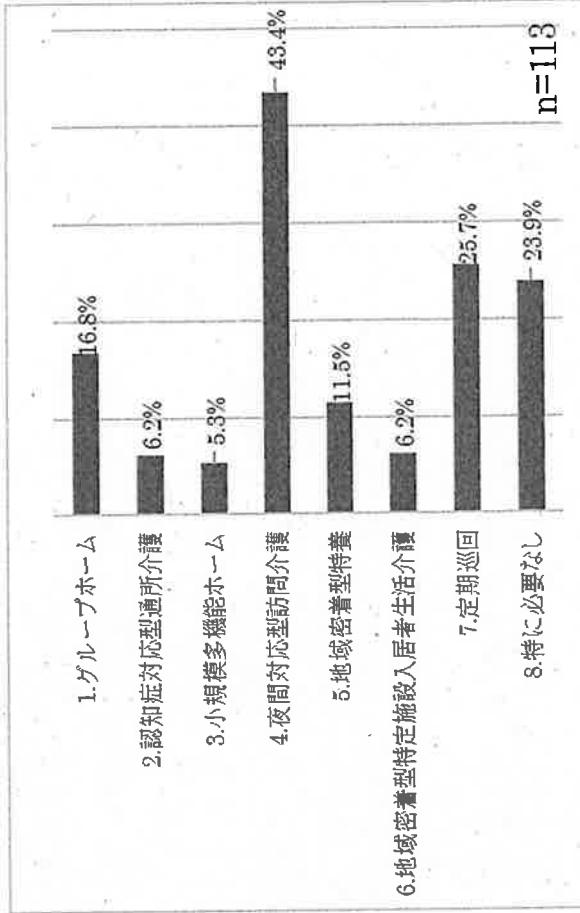
各年度1月1日現在 年齢男女別人口(住民基本台帳人口)

介護サービス事業所等実態調査（抜粋）令和5年10月報告

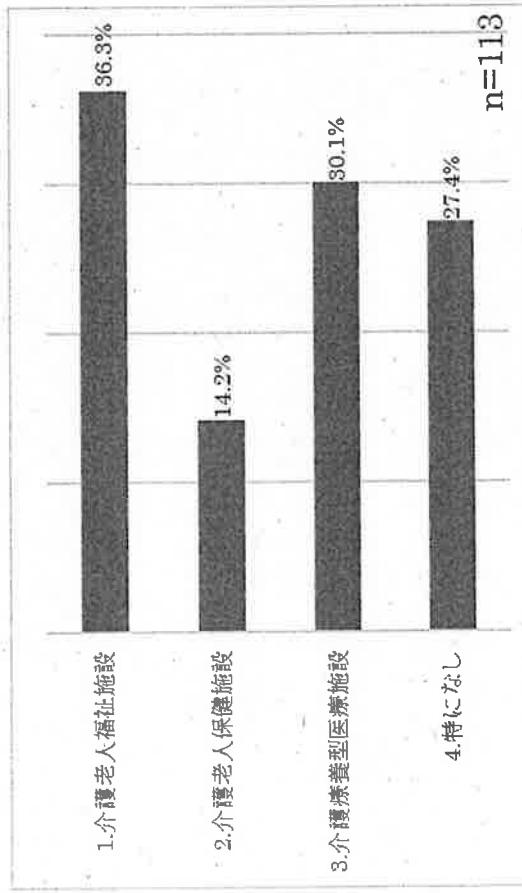
A問24 銚子市の居宅サービスのうち、今後さらに整備が必要（現在不足している）と思われるサービスはどれですか（複数選択可）



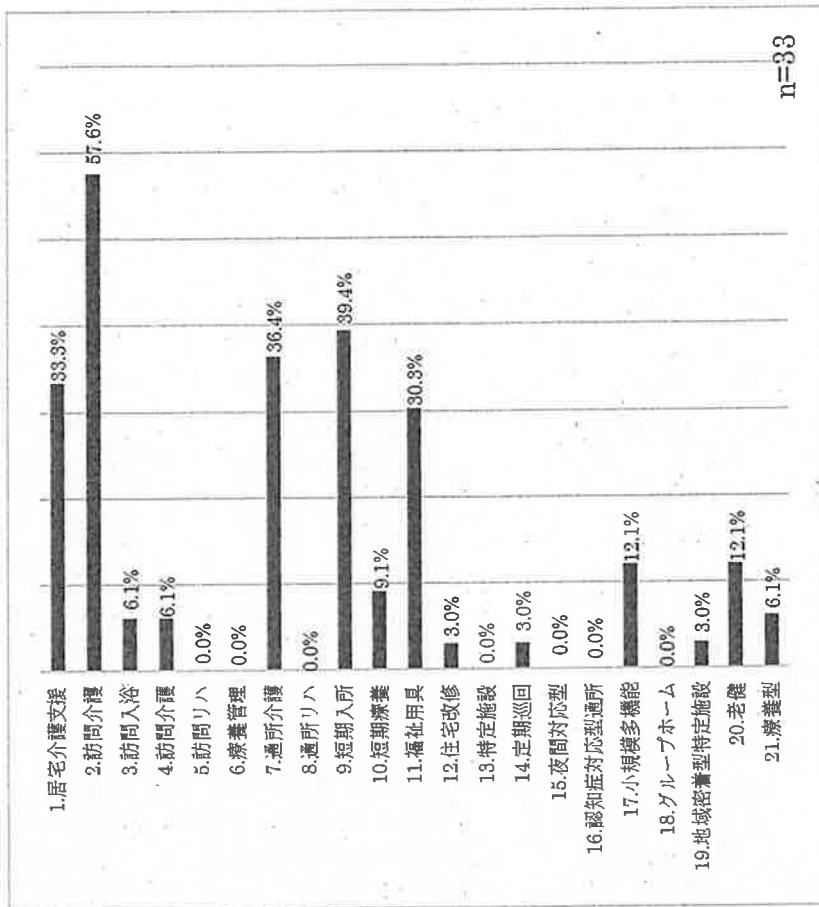
A問25 銚子市の地域密着型サービスのうち、今後さらに整備が必要（現在不足している）と思われるサービスはどれですか（複数選択可）



A問26 銚子市の施設サービスのうち、今後さらに整備が必要（現在不足している）と思われるサービスはどれですか（複数選択可）



B問9 特別養護老人ホームの待機者が在宅生活を継続するために必要な介護サービスはどれですか（3つを選択）



資料5-1

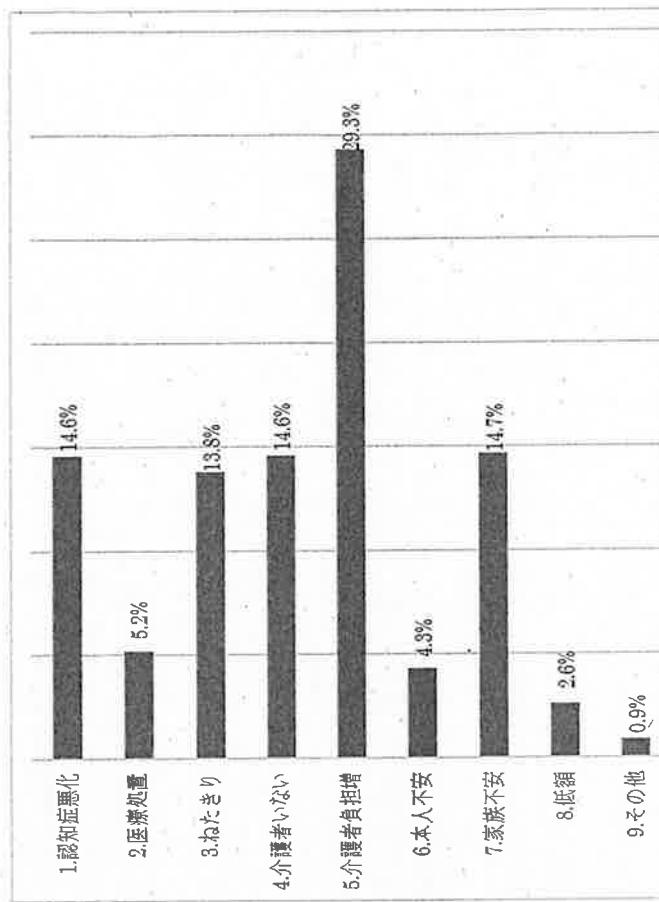
B問6 特別養護老人ホームへの申込者（待機者）数を世帯構成別・要介護度別にご記入ください

B問8 上記の待機者が特別養護老人ホームに申し込みをした理由に最も近いものを選択し、その人数を記入してください

(33事業所の合計値)

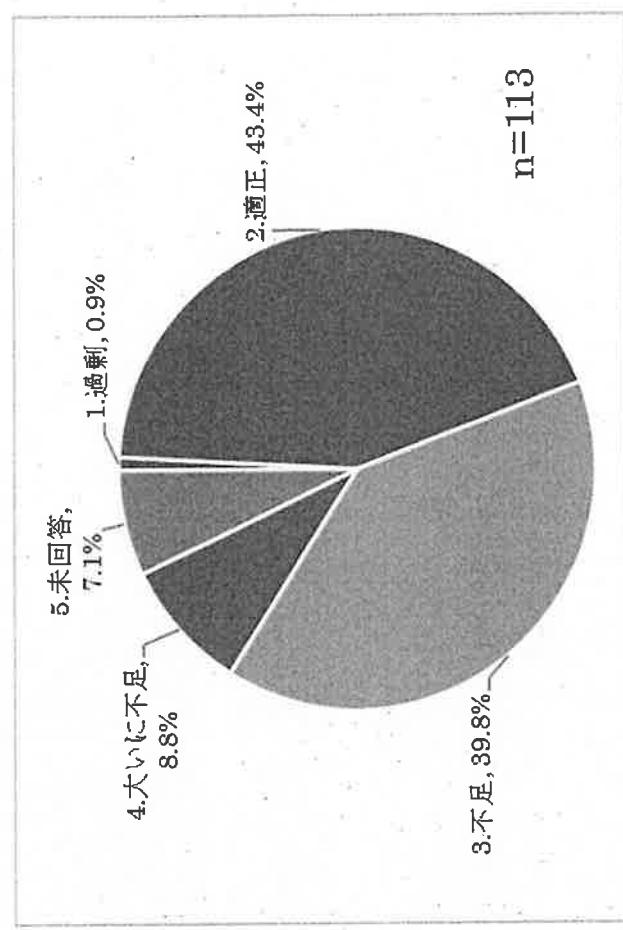
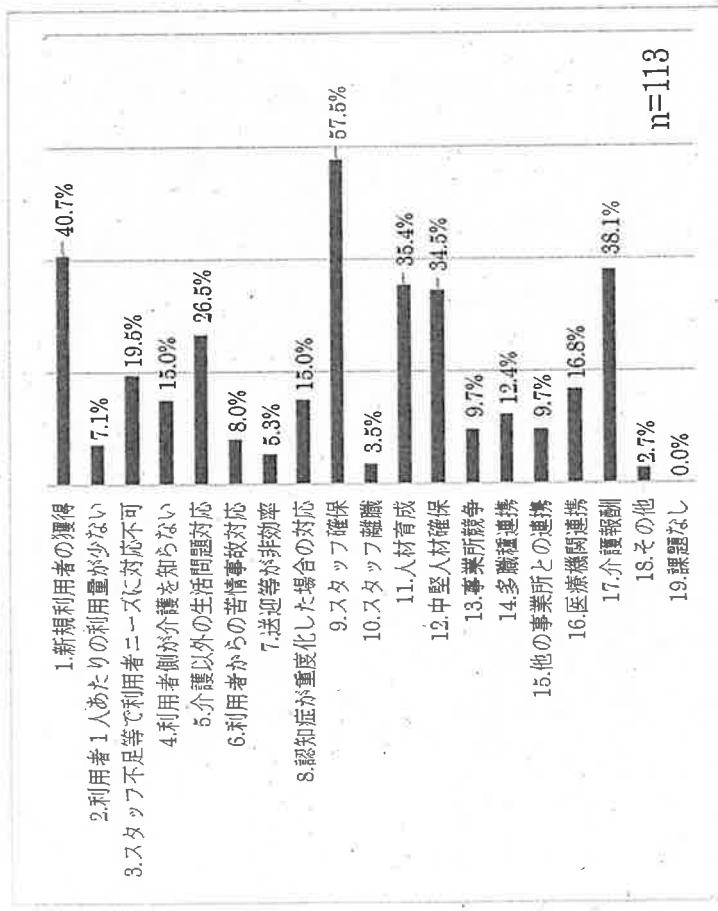
世帯構成	介1	介2	介3	介4	介5	合計
独居	4	13	11	5	8	41
うち緊急性が高い者	1	3	3	1	2	10
高齢者のみ	2	3	7	4	8	24
うち緊急性が高い者	0	1	0	0	1	1
家族と同居	5	5	19	12	8	49
うち緊急性が高い者	0	1	3	3	10	10
その他	0	1	0	0	1	2
うち緊急性が高い者	0	0	0	0	0	0
合 計	11	22	37	21	25	116
うち緊急性が高い者	1	5	6	4	5	21

* 「緊急性が高い者」…在宅生活を継続することが困難で直ちに入所が必要な者



A問9 事業を運営する上でどの課題は何ですか（5つまで選択可）

A問14 貴事業所の職員の過不足状況についておたずねします（1つを選択可）



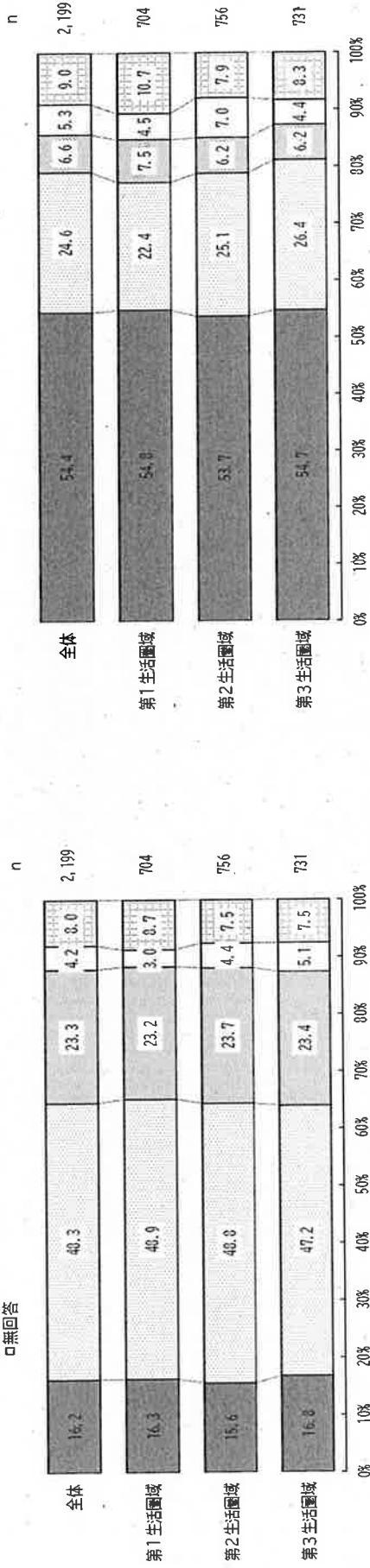
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（抜粋）

令和5年3月報告（65歳以上で要介護認定を受けていない方が回答）

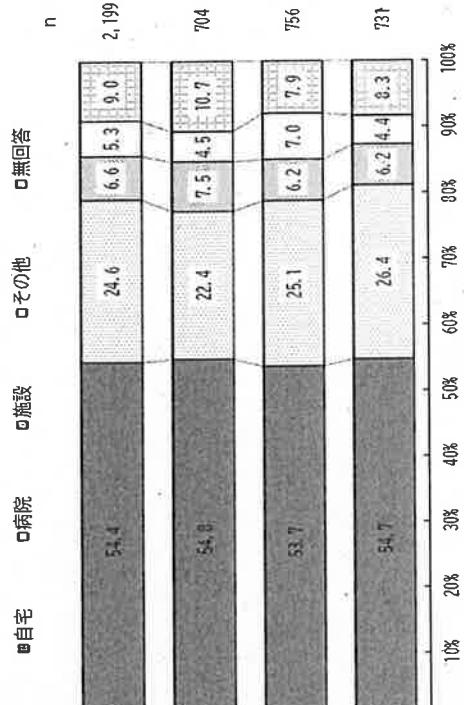
資料5-2

問9-(1) 今後、もしあなた自身の介護が必要となつた場合、どのようににしたいとお考えですか

- 自宅で家族などを中心に介護してもらいたい
- 自宅で介護サービスや福祉サービスを活用したい
- 老人ホームや病院などに入所（入院）したい
- その他
- 無回答



問9-(2) 最期をむかえる場所はどこを希望しますか



近隣市町の施設（特別養護老人ホーム）整備状況

特別養護老人ホーム（広域）

所在地市町	施設名	設立	(設置主体) 経営主体	入所定員	左のうち ユニット	ショート定員	開所
香取市	東総あやめ苑	民間立	(福)東総あやめ会	100		10	S56.5.23
香取市	水都苑（従来型）	民間立	(福)国寿会	60		10	H7.4.1
香取市	社の家くりもと	民間立	(福)福祉楽園	50		6	H15.3.1
香取市	九十九里ホーム 山田特別養護老人ホーム	民間立	(福)九十九里ホーム	70		10	H16.4.1
神崎町	じょうもんの郷	民間立	(福)広文会	70	70	10	H17.4.1
多古町	多古特別養護老人ホーム	民間立	(福)八光聰	84		10	H6.4.1
東庄町	諺諺	民間立	(福)友愛福祉会	50		2	S57.9.18
東庄町	ささがわ	民間立	(福)慈徳会	60	60		H30.3.1
香取市	かとりの郷福楽園（ユニット型）	民間立	(福)江戸川豊生会	70	70	10	H29.5.1
香取市	かとりの郷福楽園（従来型）	民間立	(福)江戸川豊生会	30			H29.5.1
銚子市	さざんか園	民間立	(福)恵和会	94		24	H1.5.2
銚子市	松籟の丘	民間立	(福)銚子市社会福祉事業団	96		4	H23.4.1
銚子市	松籟の丘（ユニット型）	民間立	(福)銚子市社会福祉事業団	40	40		H24.10.1
銚子市	シオン銚子	民間立	(福)清栄会	80			H23.8.1
旭市	恵天堂特別養護老人ホーム	民間立	(福)愛仁会	80		4	S55.5.1
旭市	やすらぎ園（従来型）	民間立	(福)旭福祉会	108		17	S57.4.17
旭市	やすらぎ園（ユニット型）	民間立	(福)旭福祉会	40	40		H24.11.1
旭市	白寿園	民間立	(福)李白会	50		4	S62.6.12
旭市	東風荘	民間立	(福)東風会	70		10	H15.9.1
匝瑳市	松丘園（従来型）	民間立	(福)九十九里ホーム	122		10	S53.4.1
匝瑳市	太陽の家	民間立	(福)滋生福祉会	50		8	S61.4.1
匝瑳市	花園	民間立	(福)昇陽会	70	70	10	H16.12.1
匝瑳市	ユニットケア松丘園	民間立	(福)九十九里ホーム	30	30		H26.4.1
匝瑳市	九十九里ホーム飯倉駅前特別養護老人ホームユニットケアーション	民間立	(福)九十九里ホーム	40	40		H31.4.1
匝瑳市	九十九里ホーム飯倉駅前特別養護老人ホームシオン	民間立	(福)九十九里ホーム	60		20	H31.4.1
	合計			1,674	380	159	

特別養護老人ホーム（小規模）

所在地市町	施設名	設立	(設置主体) 経営主体	入所定員	左のうち ユニット	ショート定員	開所
香取市	東総あやめ苑	民間立	(福)東総あやめ会	20	20		H23.10.1
香取市	水都苑（ユニット型）	民間立	(福)国寿会	20	20		H26.4.1
東庄町	竜神苑	民間立	(福)天祐会	29	29		H20.4.1
銚子市	シオン跳子（ユニット型）	民間立	(福)清栄会	20	20		H29.8.1
旭市	東風荘松里館（サテライト型）	民間立	(福)東風会	16	16		H19.7.1
旭市	第二やすらぎ園（サテライト型）	民間立	(福)旭福社会	29	29	5	H21.4.1
旭市	やすらぎ園きらめき（サテライト型）	民間立	(福)旭福社会	29	29		H31.3.28
匝瑳市	瑞穂園	民間立	(福)九十九里ホーム	29			H23.11.1
	合計			192	163	5	

今後整備が見込まれる特別養護老人ホーム

所在地市町	施設名	設立	(設置主体) 経営主体	入所定員	左のうち ユニット	ショート定員	開所
旭市	不明	民間立	不明	80			R5年度予定
	合計			80	0	0	

※8期計画で令和5年度中に開所予定。

施設整備に係る介護保険料及び一般会計負担影響額

(第3回運営協議会資料の再掲)

特養などの基盤整備が進み、利用者が増加することで給付費全体が増加し、市民負担及び一般会計繰入金の増額が必要となるため、その影響額を推計します。

1人1か月あたりの給付額 (A)	
介護老人福祉施設	261,720円
居宅介護サービス費	△74,221円
居宅介護サービス計画給付費	△15,750円

(A)及び(B)については、令和6年度見込み値を使用
 第1号被保険者数 21, 812人 (B)
 介護保険料負担割合 23% (C)
 市町村負担割合 12.5% (D)

第1号被保険者一人あたり介護保険料影響額 (A) × 12カ月 × 増床数 × (C) ÷ (B)
 一般会計からの繰入金影響額 (A) × 12カ月 × 増床数 × (D)

増床数	介護保険料影響額(年額)	一般会計繰入金影響額(年額)
100床	2,173円	25,762,350円
54床	1,174円	13,911,669円
29床	630円	7,471,082円